勘右衛門が守った農業を地域で守抜く

農事組合法人

東ライスセンター

八頭郡八頭町東

地域の皆さんと農地保全活動を地域全体で取り組みます。

地域に貢献できる人材を地域の中で育てていきます。



農事組合法人東ライスセンターは東地区の「農地の維持・継続を求める生産者の切なる声に応える」ために、前身の才代・東ライスセンターを組織改編し、令和2年8月に法人化し「更なる地域活性化を目標」に活動を行っています。旧組織は昭和40年に乾燥・籾摺りの共同作業場として活動を始め、平成20年にはコンバインを導入し稲刈りの作業受託を行う等、地域農業へ貢献に寄与してきました。

現在の作業受託エリアは、高齢化や後継者不足等により東地区から近隣の11地区に年々拡大し、八東地区全体の農地の維持・継続、後継者不足等の課題解決の一翼を担っています。

また、新たに借り受ける農地の中には、水路の不良個所、畦畔の崩れ、排水口の損傷等 多くの課題事項もあり、法人主体で改修等にも取り組んでいます。